

研修会案内

2017.10.7(土) - 8(日)

第60回

# 作業療法全国研修会(滋賀会場)のご案内

本年度の全国研修会も“明日から使える知識・技術”の提案としてプログラムを構成しました。身体障害、老年期、発達障害、精神障害と各領域における講座を充実させ、作業療法の基本や応用を確認できる内容です。また、公開講座では、作業療法の知見を盛り込んだ「生活動作と遊びのアイデア集」を活用した鹿児島県士会の取り組みと、模擬的に「地域ケア会議」を実践し、作業療法士の役割を考える2つの講座を予定しています。作業療法士一人ひとりが「地域につながる」という役割を担い、日頃抱いている疑問や課題を分かち合う機会となり、専門性の発揮を促進する機会となると確信しています。是非とも万障お繰り合わせのうえ、ご参加いただきたくご案内申し上げます。

- テーマ** 地域につながる作業療法の理論と実践
- 会期** 2017年10月7日(土)～8日(日) <2日間>
- 会場** ピアザ淡海(滋賀県大津におの浜1丁目1-20)
- 参加費** 正会員事前登録 10,000円(正会員の当日参加登録は 12,000円)  
非会員 20,000円、他職種 5,000円、学生 1,000円、一般無料(公開講座のみ)  
\*参加費の振込手数料はご自身でご負担ください。  
\*一度お振り込みいただきました参加費は返金できません。ご了承ください。  
\*協会員は一般参加枠での公開講座の聴講はできません。  
\*1日のみの参加の場合も同額になります。
- 主催** 一般社団法人 日本作業療法士協会 運営協力：一般社団法人 滋賀県作業療法士会

**【交流会のご案内】**

研修会1日目終了後に交流会を行います。講師の先生方や参加者の皆様と楽しく交流会ができればと思います。是非ご参加ください。

**開催日** 2017年10月7日(土) **開催場所** びわ湖大津プリンスホテル

**参加費** 5,000円程度

**【宿泊の手配】**

宿泊は各個人で手配してください。宿泊予定の方はお早目の手配をお勧めします。

宿泊に関しましては、全国研修会ホームページをご覧ください。

**【申込方法】**

**<事前登録>登録期間：2017年7月20日(木)正午～2017年9月15日(金)正午**  
協会ホームページ全国研修会バナーの専用申込みフォームから参加登録を行ってください。登録は画面上の案内に沿ってお願いいたします。参加登録後、指定の口座まで参加費の入金をして頂き、事務局での入金確認(入金から10日程お時間がかかります)がとれましたら、参加証引換券が登録のメールアドレスへ送信されます。参加証引換券は当日、必ず持参ください。  
**参加登録は、協会ホームページの全国研修会バナーから!!**  
**<当日受付>**  
2017年度バーコード付き会員証(または2017年度会費振込の受領証)をご持参のうえ、当日直接会場までお越しください。

**【問い合わせ】**

作業療法全国研修会実行委員会(教育部) E-mail: zenken@jaot.or.jp

**参加登録を開始しました!!**

登録期日  
2017年9月15日(金)正午まで

参加登録は、  
協会ホームページの  
全国研修会バナーから!!

第60回 作業療法全国研修会(滋賀)プログラム

\*テーマ及び講師は予定です

テーマ 地域につながる作業療法の理論と実践					
10月7日(土)	第1ホール	第2ホール	第3ホール	第4ホール	
9:45～	開会式				
10:00～11:20	協会指定講座1 官公庁講演 「地域につながる作業療法の理論と実践～地域包括ケアシステム構築に向けた、地域につながる作業療法士への期待～」 小林 毅(厚生労働省老健局高齢者支援課)				
11:30～12:30	公開講座：鹿児島県作業療法士会の取り組み 「児童発達支援における作業療法士の視点、地域と繋がる役割～アイデア集作成とその活用を通して～」 井上 和博(鹿児島大学)				
12:30～13:30	昼休み				
1日目	13:30～14:30	「脊髄損傷者に対する活動参加へのアプローチ～2020東京パラリンピックを目指す車椅子テニス少女のOT展開～」 松本 琢磨(神奈川リハビリテーション病院)	「“家に帰りたい”の真意～ナラティブから読み解くその人らしさとは～」 上田 章弘(介護老人保健施設 恵泉)	「子どもの家族の思いをくみながらの支援～発達障害領域におけるMTDLP実践から～」 平野 大輔(国際医療福祉大学)	「精神障害領域におけるMTDLPの実践」 島田 岳(医療法人清泰会メンタルサポート そよかせ病院)
	14:40～15:40	「脳卒中患者の生活支援～障害の捉え方と介入方法～」 佐尾 健太郎(山梨リハビリテーション病院)	「高齢者の下部尿路機能障害(排尿障害)に対する評価とアプローチ～排尿自立支援・転倒予防を目的として～」 太田 有美(大分リハビリテーション病院)	「児童の特性に応じた教育支援に必要な作業療法士の視点～学習と生活のマネジメント～」 辻 薫(大阪発達総合療育センター)	「地域生活支援の理解と支援のポイント」 鶴見 隆彦(湘南医療大学)
	15:50～16:50	「安全な交通社会に貢献する作業療法士の役割」 藤田 佳男(千葉県立保健医療大学)	「医療機関や高齢者施設におけるシーティング介入と作業療法士の視点が果たす意義」 岩谷 清一(永生病院)	「発達領域における用具の適応と環境調整～居室での活用を中心に～」 田中 勇次郎(東京YMCA医療福祉専門学校)	「多様な生き方に対応する作業療法の可能性」 遠藤 真史(那須フロンティア地域生活支援センターゆずり葉)
	17:00～18:00	協会指定講座2 協会長講演 「地域につながる作業療法の理論と実践」 中村 春基(日本作業療法士協会 会長)			
	19:00～	交流会			
10月8日(日)	第1ホール	第2ホール	第3ホール	第4ホール	
2日目	9:00～10:00	「神経難病患者の活動と参加に求められる作業療法士の視点～実践を通して～」 楠原 敦子(国立病院機構 高松医療センター)	「予防的・健康増進作業療法プログラム「65歳大学」の概要と実践紹介」 小林 法一(首都大学東京)	「子どもとの遊びにおけるtherapeutic use of self」 土田 玲子(NPO法人 なごみの杜)	「精神障害領域における作業を用いた就労支援の実践例」 芳賀 大輔(NPO法人日本学び協会ワンモア)
	10:10～11:10	「作業療法の魅力～その人らしい生活を支える技能とは～」 杉原 素子(国際医療福祉大学)	「認知症に対する治療的介入～デイケアをとおして～」 廣澤 美佐子(三原デイケアクリニック りぼん・りぼん)	「乳児期から小学校時期までの、発達障害や運動障害がある子どもたちへ幼稚園・保育園、小学校やその他の地域資源に参加するための作業療法支援の実践」 松本 政悦(よこはま港南地域療育センター)	「作業療法再考～therapeutic use of selfと見える化～」 富岡 詔子(岡田公民館)
	11:20～12:20	協会指定講座3 公開講座：模擬地域ケア会議 「地域ケア会議における作業療法士の役割」 佐藤 孝臣(株式会社ライフリー)			
12:30～	閉会式				

\*主催者及び講師の都合により、講演日程、内容等を変更する場合があります。あらかじめご了承ください。